



2025 年 4 月 11 日

各 位

会 社 名 バリュエンスホールディングス株式会社
代表者名 代 表 取 締 役 寄 本 晋 輔
(コード番号：9270 東証グロース市場)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 佐 藤 慎 一 郎
(TEL. 03-4580-9983)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2024 年 10 月 11 日に公表しておりました 2025 年 8 月期の通期連結業績予想を、直近の業績動向等を踏まえ下記のとおり修正することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2025 年 8 月期（2024 年 9 月 1 日～2025 年 8 月 31 日）の通期連結業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	84,000	600	430	50	3.83
今回修正予想（B）	84,200	1,300	1,150	400	30.50
増減額（B－A）	200	700	720	350	
増減率（％）	0.2％	116.7％	167.4％	700.0％	
（参考）前期実績 2024 年 8 月期 通期	81,468	△426	△764	△1,709	△131.53

2. 修正の理由

買取面においては、百貨店や金融機関をはじめとしたアライアンスによる買取強化に加え、海外における仕入拡大も寄与し、仕入高は堅調に推移しております。また、販売面においては、ALLU SHINJUKU のオープンに加え、期首より本格的に開始したシームレス出品（STAR BUYERS AUCTION 出品までのリードタイムを活用し小売 EC サイトに商品を出品）における販売も好調に推移しております。また、売上総利益率重視の仕入を継続していること等により売上総利益率も回復傾向にあり、最適なリソース配分による効率重視の事業運営・構造改革も順調に進捗しております。

一方、米国のトランプ大統領が掲げた一連の関税措置により、オークションにおける海外パートナーの需要落ち込みや小売 EC サイトにおける海外向けの売上高に与える影響が不透明であることを踏まえ、第 3 四半期連結会計期間以降における業績を見直いたしました。また、来期に向けた施策としてシームレス出品による EC サイト掲載期間の延長等の実施可能性も考慮しております。

以上を踏まえ、通期の連結業績予想について上表のとおり修正いたします。詳細につきましては、本日（2025 年 4 月 11 日）公表いたしました「2025 年 8 月期 第 2 四半期決算説明資料」をご参照ください。

なお、2024 年 10 月 11 日に公表いたしました 1 株当たり配当予想（期末配当 5 円）に変更はありません。

※上記の業績予想等は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績とは様々な要因により異なる可能性があります。

以上